



神奈川ネット 市政報告

発行日：2018年4月26日



市議 山崎さゆき

<http://yamazaki.kanagawanet.jp/>



市議 くにかね久子

<http://kunikane.kanagawanet.jp/>

大型マンション建設で 学校はどうなる？

北部の内山地区で大型マンション「ドレッセ中央林間」の工事が日々進んでいます。完成時には857世帯が入居することになります。少子高齢化の時代に若い世帯の増加は嬉しい一面もある一方、小中学校の受け入れには早急な対策が求められます。

山崎さゆき（大和市議）



▲プレハブ校舎が並ぶ北大和小学校

大和市は開発事業に関する条例を改正して、大規模な土地取引を行う前や開発事業の構想段階で市へ届け出る制度の新設を検討中です。計画が固まった後では変更が難しいので、構想段階で周辺住民に説明会を義務付けます。実現すれば市民に歓迎

学校は容易に新設できない
中央林間は、共働きの子育て世帯が多い街です。現在、北部地域には新しい保育所が数多く建設されています。保育園の需要が増えた時、保育園は比較的容易に新設が可能です。市も誘導策を検討中です。

若い人たちが入居する？
大型マンション「ドレッセ中央林間」は、452戸の西側の建物が2019年3月に完成。東側の405戸は、20年3月に完成の予定です。現在、南西の1棟192戸が販売されています。広告によれば「南向き3LDK 3千800万円台から。月々返済6万円から」と若い人にとっても魅力的な価格が提示されています。
2月下旬にモデルルームに行ってみました。担当者の話によると、購入者層は戸建から住み替えをする60代が約20%。残りの80%は20〜30代の共働きの家族が多いとのこと。

大和市は開発事業に関する条例を改正して、大規模な土地取引を行う前や開発事業の構想段階で市へ届け出る制度の新設を検討中です。計画が固まった後では変更が難しいので、構想段階で周辺住民に説明会を義務付けます。実現すれば市民に歓迎

学校は今でも満杯状態
小学校の規模は、12学級以上、18学級以下が適正といわれています。31級以上は過大規模校と呼ばれており、きめ細やかな指導が難しくなることや児童生徒間の人間関係が希薄になること、特別教室や体育館の割り当て調整が困難になるなどの問題が発生します。
文科省が示している「住宅建設により予想される児童生徒数の算定」という計算式があります。それにあてはめると、ドレッセ中央林間では385人（10級分）の小学生、188人（5級分）の中学生が入学する計算になります。（*このマンションからは現在23級の中央林間小学校と27級のつきみ野中学に通うことが決まっています。

されるはずですが、大型マンション開発事業者による保育所整備の誘導も行う予定です。
問題となるのは、市立小中学校の受け入れです。人口動向からすると子どもの数はいずれ減少しますが、北部地域では当面、子どもは増えると思われています。
公立学校を希望する児童生徒は必ず受け入れる義務があります。市の対策不備によって、子どもたちの教育環境が悪化することはあつてはなりません。

中央林間小学校は、市は受け入れ可能と踏んでいます。しかし、今までの大和市での入居状況から、文科省の計算式よりかなり少ない人数を見込んでいます。
*小中学校の1クラスの人数は、40人以下（小1は35人以下）という決まりがあります。

緊急な対策が必要
一般質問でこの問題を取り上げたところ、教育長は「通学区域の見直しや校舎の増築など、あらゆる手法の中から総合的に判断していく」と答弁しました。
マンション等の建設はどんどん進み、対策の必要は待ったなしです。大和市の総力を挙げて北部の学校対策に今、腰を上げべきです。

このような場合、最大限の人数を見込み、いざという時、慌てない対策をしておくのが、必要ではないでしょうか。
イオンつきみ野店の跡地にも大型マンション計画
イオンつきみ野跡地には600世帯以上のマンションが計画されています。ここは、北大和小学校区です。文科省の計算式にあてはめると、小学校270人（7級分）、中学校132人（4級分）の増加です。
さらに、境川沿いの山谷南地区に住宅街が作られる予定です。ここもまた、北大和小学校区です。現在37級と最大規模の北大和小学校は、教室が足りず、2020年には建て増しした校舎ができる予定です。しかし、建て増しだけで果たして足りるのでしょうか。

3月議会では、他にも「性的マイノリティの人権について」質問しました。
山崎さゆきの一般質問はホームページでもご覧いただけます。こちらのQRコードからお入りください。

今年度の市の一般会計予算は771億円で、過去3番目に大きな規模となりました。この数年、文化創造拠点シリウスや中央林間駅前の図書館・子育て支援施設等の建設等に大きな予算を充ててきました。今年度は北部文化・スポーツ・子育てセンターや市庁舎の大規模改修、南林間の防災公園の整備に予算が割かれています。
シリウス建設にかかわる借入金返済も今年度から始まりま

今年度の市の一般会計予算は771億円で、過去3番目に大きな規模となりました。この数年、文化創造拠点シリウスや中央林間駅前の図書館・子育て支援施設等の建設等に大きな予算を充ててきました。今年度は北部文化・スポーツ・子育てセンターや市庁舎の大規模改修、南林間の防災公園の整備に予算が割かれています。
シリウス建設にかかわる借入金返済も今年度から始まりま

新年度の予算より くにかね久子

